

商店街を光で演出

岩教大生らキャンドル500個製作

24日から

【岩見沢】市中部の栄通り商店街振興組合は、日本商工会議所青年部全国大会やI W A M I Z A W A ドカ雪まつりの開催に合わせ24～26日夜、500個のキャンドルで商店街を飾る「キャンドルナイト」を行う。道教育大岩見沢校の学生の協力を得て、同商店街にある市生活サポートセンターで廃油を使ってキャンドルを作った。

ペットボトル(500ミリ)の下部を切った容器に入れて、麻ひもをつけて固めた。油にクレヨンを混ぜて着色

をし、容器に花の絵を描いた。同校2年生で地域連携に取り組むサークルに所属する玉田麻美さん(21)は「雪の中でキャンドルとお店の明かりが映える様子を市外の人たちにも見てほしい」と話した。(町田誠)



鍋で温めた廃油を容器に入れてキャンドルを作る道教育大岩見沢校の学生ら